

第14回 とんど 祭り・防災訓練

(福山自治振興協議会より)

スマートフォン、PCでもかわら版を

第14回とんど祭り・防災訓練はコロナ禍の中、内容を縮小しての実施でしたが、43名の方が参加され、無病息災を願い、新年のあいさつが交わされました。鏡餅を焼く場面では、参加者に配られたミカンを焼いて食べられる方もいました。防災訓練では美作消防署の職員から119番通報の仕方、餅がのどに詰まった時の応急手当、住宅火災報知器の点検について指導を受けました。



前日の準備



点火

～前日準備～

零度以下の冷え込みの中、午前8時から自治振興協議会役員、担当部員、有志の方12名が準備をしてくださいました。

～当日～

08:00 準備
08:30 会長挨拶 長瀬部長挨拶 点火
10:00 防災訓練(消防署員による講話)
10:30 閉会



みかんも焼いています

消防職員の講話

見守り会議 (福山地区社会福祉協議会より)

年1回の「見守り会議」が区長5名、老人クラブ会長5名、民生委員、ふれあい訪問員、美作市および美作市社協の担当者の協力を得て、1月16日に開催されました。見守られる対象者は一人暮らし高齢者、認知症高齢者、高齢者世帯、障がい者などです。その結果、福山地区の利用登録者は6名となりました。美作市社協とふれあい訪問員がタッグを組んで支え合いの活動をします。



<<美作市社協からのお知らせ>>

社会福祉士を目指す川崎医療福祉大学生3名が福山地区を実習の場として、今年8月中旬から約1ヶ月間滞在されます。大学生からインタビューの申し出がありましたら、ぜひご協力ください。

「3密を避け」、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」で感染症対策!

「山家川俳句会」…1月の句会

1月23日、「山家川俳句会」の1月の句会が福山多目的集会所で開かれました。会員11名から投稿された53句から、出席者それぞれが選句したものを全員でよみ、そのあと誰に気遣うことなく、感じた事を意見交換されていました。俳句素人の私でも詠まれた方の思いを感じ、僅か17音で表現される、俳句の広がりやの素晴らしさを感じることができました。(投稿:句会見学者)



うつた姫衣重ねて風に立つ
毒舌も少し納得初笑ひ

山家川俳句会 今月の俳句

山の学校ランチは新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、休業中です。

1月開催会議 報告

グリーンサービスふくやま 第6回理事会 (1月22日)

前回(12/27)以降の経過報告の後、総会までの日程、作業日数が新型コロナウイルスの影響で大幅に減少した事への対応、令和3年度の山の学校ランチについてまた組織について等、来年度に向けて協議しました。



春名 はるを
井上 一徹仁

発行・編集者: 福山自治振興協議会・福山地区社会福祉協議会・さくとう山の学校: 楽行かわら版編集室
連絡先: 0868-75-7126 (さくとう山の学校) Email: gs.fukuyama@gmail.com

「楽行かわら版」について何かご意見・ご感想、また掲載したいお知らせ、記事等ございましたら、上記連絡先までお願いいたします。